

インフォメーション

ドローンの空中有線給電用ケーブルを開発し、販売しました。

利用の可能性が広がるドローンですが、多くはリチウムイオンバッテリーを搭載しその電力でプロペラを回し飛行します。しかしバッテリーの容量は限られ、一般的には数十分の飛行が限度と言われています。

この課題を解決するために有線で電力を地上から供給する有線給電方式のドローンも開発されています。一定エリアの高所から、対象物の点検や監視業務に利用されます。

しかし、これに用いられる給電ケーブルは、軽量で、切れにくく、柔軟性が必要です。また、ドローンや発電機との接続部分は丈夫でなければなりません。

この給電に必要なケーブルのご用命を受け、弊社グループ会社のケーブルメーカーの三陽工業(株)と協働し、この用途に使用できるものを開発し、この度日本の有力ドローンメーカー様に販売しました。

当社はもともとねじなどの金属小型部品の販売が多かったのですが、現在はケーブルや、樹脂成型品など多岐にわたる加工品を、ドローンなどの新しい産業分野に提供を始めています。

今後ともご愛顧のほどよろしくお願いいたします。

